News Letter from B-GROOW

Vol.8＆9合併号

From SORA

皆さま、こんにちは。B-GROOW（ビーグロー）の空です。厳しい残暑が続いておりますが、いかがお過ごしでしょうか？本日は、ニュースレターvol.8＆9合併号をお届けいたします。

さて、私の近況ですが、先日初めて「セミナー動画撮影」をしてまいりました！大きなテレビ画面の前に立ち、ビデオカメラに向かって2時間の講義をしてきました。半年前には予想できなかったことです…！改めて、環境の変化に適応することの大切さを実感しているところでございます。

B-GROOWでも、「動画」「オンライン」を使った新しい企画が立ち上がろうとしています！！詳細が決まりましたら、ニュースレターにて皆さまにお知らせいたします。どうぞご期待くださいませ。

今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

空 直美

■今、新入社員研修について考える

社会を取り巻く状況がひとまず落ち着き、今年度の新入社員研修を行えなかった、これから行うことを検討している、という声をよく耳にします。今号では改めて新入社員研修について考えます。

新入社員研修の目的

新入社員研修の目的は『社会人としてのルール・企業のルールを身につけること』にあるのですが、真の目的は、新入社員自身が気持ちと考え方を切り替え『社会人としての自覚』を持ち、自分は何のためにこの企業で働くのか『働く上での目標や目的』について考えることにあります。新入社員研修は、まさに企業の人材育成のスタートなのです。

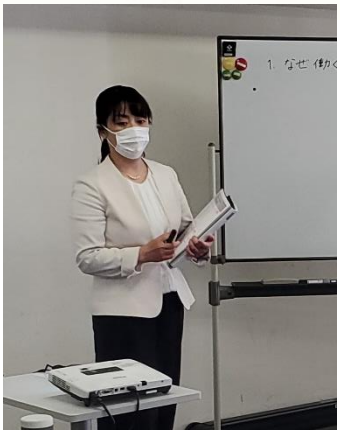
2020年新入社員の特徴

大学を最短で卒業した新入社員は1997年生まれで、小学生でリーマン・ショック、中学生で東日本大震災を経験しています。一方、生まれたときからインターネットに親しんでおり『Z世代』、『デジタルネイティブ』と呼ばれています。

効率的でデジタルデバイスを使いこなす高い能力を備え、日常的に世界中の情報にアクセスし様々な価値観に触れ、社会問題への意識が高く、多様性に富んだ考え方を持っています。

2020年新入社員研修の傾向

本年度新入社員研修を行った企業では、対面での研修だけでなくオンラインでの研修も行われています。オンライン研修では、ビジネスマナー研修や企業理解・仕事理解に関する研修、ビジネス文書作成、excelやpower pointなどのPCスキルの習得のための研修など現場でなくても学べる内容が多数採用されています。



【写真】
弊社講師による『新入社員研修』

対面での研修は安心・安全への十分な配慮が必要になりますが、ビジネススキルの習得のみならず新入社員同士のコミュニケーションを深め、職場の雰囲気を知ることができるというメリットがあります。

フォローアップ研修の必要性

入社直後の新入社員研修は実感を持ちにくいものです。しばらく実務経験を積んだ後、フォローアップ研修を実施することでより高い教育効果を得ることができます。自らの体験と照らし合わせ振り返りを行い、新たに生まれてきた不安や疑問を確認し、迷いや悩みを解消することで自信を回復することができます。また、同じような悩みを持ちながら頑張っている仲間がいることを実感することで、やる気が大きくアップします。さらに、入社当時の緊張感を思い出す効果も期待できます。

一貫した教育プログラムを

新入社員研修とフォローアップ研修を連動させることにより高い効果を発揮させることができるように、企業の求める人材像を明確にしたうえで、3年後、5年後…と長期の一貫した教育プログラムを構築していくことが効果的な人材育成につながります。

B－GROOWチャレンジ

『新しい生活様式』が浸透して参りましたが、貴社ではどのような取り組みがおこなわれていますか？
B-GROOWでは、オンライン研修やZOOMによるオンラインミーティング、またFacebook広告やB-GROOWチャンネルなど時代の変化に対応したチャレンジを始めました。
　5月から始まったオンライン研修では、途中で音声が途切れたり、資料が上手く映し出せなくなったりとトラブルに見舞われることもありましたが、インターネット環境の整備や、新たな機材の投入で対策を講じてきました。研修会場では、ビデオカメラで撮影した映像をビデオキャプチャーでPCにつなぎ、クリアな画像をお届けしています。
　また、デジタル世代にはお馴染みのYouTubeで『B-GROOWチャンネル』もスタートし、のんびり配信しています。今後は、研修動画や講師からのメッセージも配信してまいりますので、是非ご覧いただいて、チャンネル登録をしていただけましたら励みになります。

　機材の設置から撮影・編集まで、スタッフ全員で試行錯誤しながら行っています。
皆さまに、ご満足いただける企業を目指し、B-GROOWの挑戦は、これからも続きます！

【写真上】
セミナー開催ができるように、オフィスを大胆に模様替え！机、いす、テレビを購入しました。『可動式』にこだわったので、セミナーの形式に合わせ自由なレイアウトが可能です。テレビの大画面で映し出すレジュメも見やすいと好評です。社内ミーティングでも活躍しています。

【写真右】
ビデオで撮影した映像をオンライン(ZOOM)で配信するには、"ビデオキャプチャー"を使用します。口コミを参考に購入したものは画像が不安定で、『使って初めてわかる』ことを実感しました。

法改正情報（令和2年9月1日以降）

施行時期	改正内容
令和2年9月1日	・厚生年金保険の標準報酬月額の上限改定
令和2年9月1日	・『労働者災害補償保険法』改正

厚生年金保険の標準報酬月額の上限改定

　厚生年金保険法における従前の標準報酬月額の上限等級（31級・62万円）の上に1等級（32等級・65万円）が追加され、上限が引き上げられます。
　保険料負担も増加しますが、保険料率の変更ではなく標準報酬月額の引き上げであるため将来の年金受取額も増加します。

『労働者災害補償保険法』改正

　複数の会社等に雇用されている労働者の方の労災保険給付の決定方法が変更になります。
　原則、施行日（2020年9月1日）以降にけがをしたり病気になったりした労働者の方、または亡くなった方のご遺族が対象となります。
　現行制度では災害が発生した勤務先の賃金額のみを基礎に給付額等を決定していましたが、改正後は全ての勤務先の賃金額を合算した額を基礎に給付額等を決定することになりました。
　また、脳・心臓疾患や精神障害等の疾病について現行制度では、それぞれの勤務先ごとに負荷（労働時間やストレス等）を個別に評価して労災認定できるかどうか判断していました。改正後は個別に評価して労災認定できない場合は、すべての勤務先の負荷を総合的に評価して労災認定できるかどうかを判断することになりました。
参考URL
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/rousai/rousaihukugyou.html

編集後記

　嵐のような2020年も後半に入り、弊社もさまざまな変化に対応しながら一歩ずつ前進しております。
　弊社ではご要望に応じたオーダーメイドの研修をご提供しております。今回とりあげた新入社員研修や内定者向けの研修など、ぜひお問い合わせください。
　また、ご好評いただいておりますビーグロー・ビジネスカレッジで来年３月に『新入社員研修まとめ』講座をご準備しております。
　貴社の人材育成にお役立ていただければ幸いです。

http://www.b-groow.com/service/training/#service-1

株式会社 B-GROOW
Mail sora@b-groow.com
HP http://www.b-groow.com
〒812-0013
福岡県福岡市博多区博多駅東2-5-28博多偕成ビル9F
TEL 092-476-7300　　FAX 092-476-7307